

台湾 Linkou 高校とのオンライン国際交流会

12月22日（金）14:00-15:00 第1PC教室にて、台湾にあるLinkou高校とオンライン交流会が開かれました。Linkou高校との英語を使ったオンライン交流は2020年に始まり、今年で3年目となります。今回は本校から1、2年生17名の生徒が参加し、Linkou高校からは19名が参加しました。2年生の星谷さんによる開会のあいさつ後、1年生の武末君と高橋君が厚木高校の学校紹介をしてくださいました。その後、5グループに分かれ、自己紹介の後、SDGs 12番目の‘Ensure sustainable consumption and production patterns’に関して、日本と台湾、それぞれの現状についてスライドを使ってプレゼンテーションしました。Linkou高校ではこのテーマについて現在学習中で、よりよい消費者であるために、実際にみんなでスーパーマーケットに行き調べ学習をしたりしているそうです。その後英語で自由に会話を楽しみました。



<参加生徒の感想：2年 長尾さん>

私達は、台湾にある「リンクウ高校」という学校とのオンライン交流会に参加してきました。リンクウ高校というのは「林口高校」と書くそうで、見せてもらった写真にはその文字の通り緑の木々に囲まれた校舎が写っていました。

スライド発表ではSDGsの12番「つくる責任、つかう責任」に関連するトピックについて調べ、それぞれ発表しました。同じテーマを扱っているはずなのに両者の発表は全く違う内容となっていて、視点の違いを実感できました。

台湾の生徒たちはとてもフレンドリーで、交流会の終盤にはInstagramの相互フォローになろうと誘ってきました。台湾のInstagram普及率は世界一で、「フォローしたい」は私達で言うところの「LINE交換しよう」に似たマインドだそうです。私も新入生の時はクラスメイト達に「LINE交換しよう」とよく言われたことを思い出し、国や媒体は違っても、SNSの交換という行動とそこに込められた思いは同じなのだなと思いました。